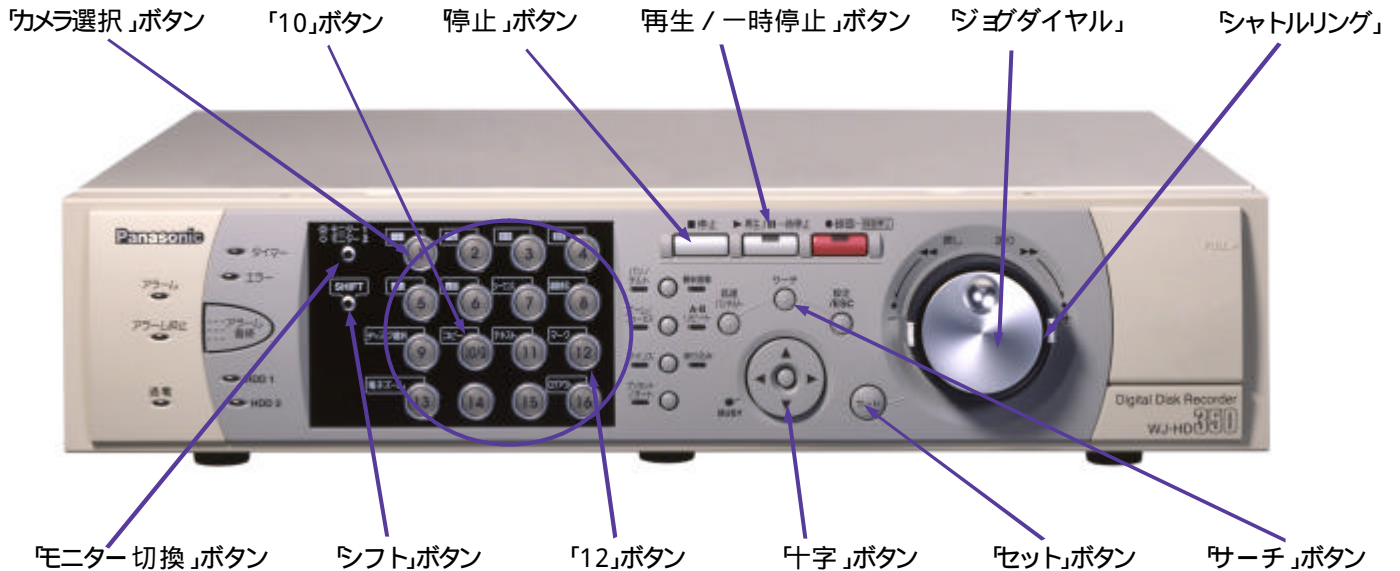


デジタルディスクレコーダー WJ-HD350

簡単操作ガイド



「カメラ選択」ボタンは、状況によって点灯する色が変化します。

● グリーン：モニターに表示中 ● オレンジ：録画中 ● ブルー：モニターに表示中、録画中

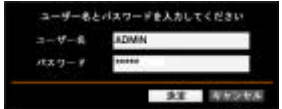
起動の仕方

1 起動について

起動画面



入力画面



十字」ボタン ジョグダイヤル
「セット」ボタン

電源プラグをコンセントに差し込み、後面の電源スイッチを入れる

・通電ランプが点灯し、起動画面が表示されます。

システムチェックが終了したら、本機前面のいずれかのボタンを押す

・ユーザーID・パスワード入力画面が表示されます。

「オートログイン」設定をされているお客様は、 、 の操作は不要です。

ユーザーID・パスワード入力画面が表示されたら、十字」ボタンとジョグダイヤル」を使用してユーザーID・パスワードを入力する

カーソル移動・・・十字ボタン
文字入力・・・ジョグダイヤル
数字入力・・・カメラ選択ボタン

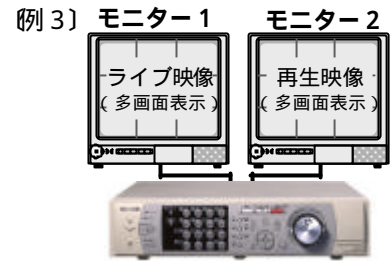
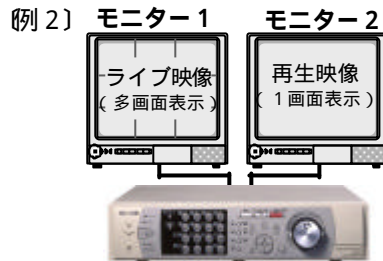
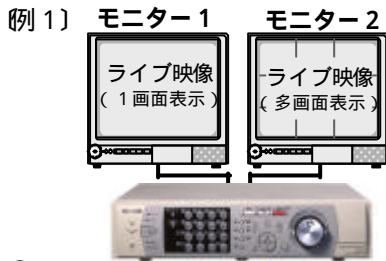
十字」ボタンで決定を選択し、「セット」ボタンを押す

・正しいユーザーID・パスワードを入力すると、入力画面が消えライブ映像が表示されます。

画面表示について

「モニター 1」はライブ映像のみ、「モニター 2、モニター (VGA)」はライブ映像と再生映像を表示します。

設定メニューは、モニター 2 のみに表示されます。



モニター 1 …ライブ映像のみ表示

カメラタイトル表示位置

時刻 イベント表示位置



・表示位置の変更については**取扱説明書 設定**の「表示に関する設定」をご覧ください。

カメラタイトル -

設定したカメラタイトルを表示します。
表示位置は、中央・左上・左下・右上・右下の中から選ぶことができます。
初期設定では右下に表示されます。

時刻表示 -

現在の日付(年月日)・時刻(時分秒)を表示します。
表示位置は、左上・左下・右上・右下の中から選ぶことができます。
初期設定では、左上に表示されます。

イベント表示 -

時刻表示と対象の位置に表示されます。
初期設定では、右上に表示されます。

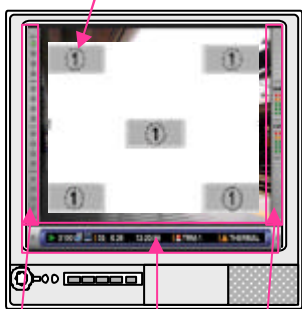
表示内容

- VMD - * : 動き自動検出機能によりモニター内に動きがあると検出される(動き検出)
- LOSS - * : カメラケーブルの断線、カメラの故障などにより、映像の入力がなくなる(ビデオロス)
- COM - : 本機後面のDATA端子、RS232C端子に接続されたPCなどからコマンドアラームが送られてくる(コマンドアラーム)
- TRM - : ドアセンサーなどの外部機器から本機後面のアラーム入力端子へ信号が入力される(端子アラーム)

(* 印には「カメラ番号」、 印には「イベント番号」が入ります。)

モニター 2、モニター (VGA) …ライブ映像・再生映像を表示

カメラタイトル表示位置



レフトバー ライトバー
メインバー

カメラタイトル -

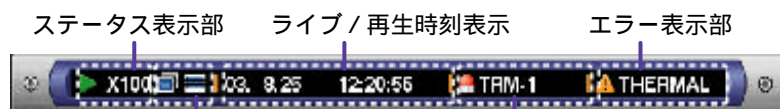
設定したカメラタイトルを表示します。
表示位置は、中央・左上・左下・右上・右下の中から選ぶことができます。
初期設定では、右下に表示されます。

タスクバー

現在の状態を表示します。タスクバーには、メインバー・レフトバー・ライトバーがあり、表示方法は下記の3種類のスタイルから選択する事ができます。

- スタイル1: メインバーのみ存在し、情報を表示
- スタイル2: メインバー・レフトバー・ライトバーに情報を表示
- スタイル3: メインバーのみ情報を表示し、レフトバー・ライトバーには表示無し

タスクバーの表示内容



コピー / 削除アイコン表示部 アラーム表示部

・表示内容の詳細な説明は、**取扱説明書 「はじめに」の「各部のなまえ(画面表示)」**をご覧ください。

1 カメラの映像を選択して表示する

「モニター切換」ボタンを押して、モニターを選択する

- モニター 1 選択時 : 点灯
- モニター 2 選択時 : 消灯

「カメラ選択」ボタンを押す

表示したいカメラの番号(1~16)を選択すると、選択したカメラのライブ映像が表示されます。

「カメラ選択」ボタンを押す際に、「シフト」ボタンが消灯しているか確認してください。



主な再生のしかた

1 録画イベントを検索して再生する

録画イベントリスト画面



十字」ボタン
「サーチ」ボタン
「セット」ボタン



「ジョグダイヤル」
再生/一時停止」ボタン

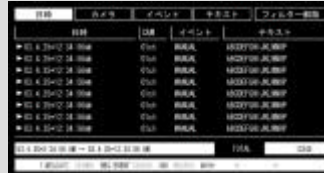
録画イベントリスト画面が表示されるまで、「サーチ」ボタンを繰り返し押し

・録画イベントリストを表示します。

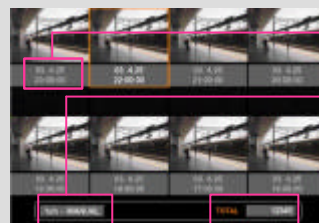
録画サムネール画面について

・録画イベントリスト画面表示中は「十字」ボタンの上下で、表示を切り換える事ができます。

録画イベントリスト画面



録画サムネール画面



日時

：録画開始日時を表示します。

カメラCH・イベント

：録画されているカメラCHを表示します。イベントは、画像の録画モードを表示します。

リストアップされたデータの件数

：リストアップされたデータのトータル件数を表示します。

「十字」ボタンを左右に押し、絞り込み条件を選び、「セット」ボタンを押す

・「セット」ボタンを押すと絞り込み画面が表示されます。

・「フィルター解除」を選んで「セットボタン」を押すと、絞り込みが解除されます。

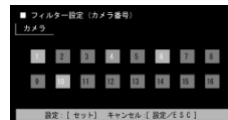
絞り込み条件を設定する

「日時」による絞り込み



「十字」ボタンでカーソルを移動、「ジョグダイヤル」で日時を選択、「セット」ボタンで決定します。

「カメラ」による絞り込み



選択したいカメラの「カメラ選択」ボタン(1~16)を押して、「セット」ボタンで決定します。

「録画イベント」による絞り込み



「十字」ボタンで設定したい録画イベントにカーソルを合わせ、「ジョグダイヤル」を回しONにします。設定したら「セット」ボタンを押します。

「テキスト」による絞り込み



「ジョグダイヤル」を回して、OFF/テキストなし/テキストなしのいずれかを選択し、「セット」ボタンを押します。

「ジョグダイヤル」を回して録画イベントを選択し、再生/一時停止」ボタンを押す

・ボタンのランプが点灯し、選択した録画イベントの映像を再生します。

2 マーキングを検索して再生する場合

マーキングリスト画面

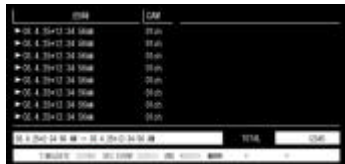


マーキングを検索するには、あらかじめ記憶したい再生位置でマーキングをしておく必要があります。

マーキングについて

- ・ 何度も再生する必要がある再生位置を「マーク」をすることで、検索しやすくなることができます。
- ・ 「マーク」した録画映像の日時は、マーキングリスト画面に表示されます。
- ・ 最大100件まで登録でき、100件以上になると古いマーキング登録から上書きされます。
- ・ 多画面再生を行っているときは、画面分割数と同じ件数の再生位置が一度に記憶されます。

マーキングリスト画面



「サーチ」ボタン
再生/一時停止ボタン
「ジョグダイヤル」



再生/一時停止ボタン



シフトボタン

「12」ボタン

1. 再生/一時停止」ボタンを押し、映像を再生する

- ・画像が大量に記録してある場合は、録画イベント検索で絞り込んでから再生してください。

2. 「シフト」ボタンを押し、ボタンが点灯していることを確認する

3. 記憶したい再生位置で「12」ボタンを押す

- ・「マーク」された日時が、マーキングリストに表示されます。

マーキングリスト画面が表示されるまで、「サーチ」ボタンを繰り返し押す

- ・マーキングリストを表示します。

「ジョグダイヤル」を回してマーキング日時を選択する

- ・再生したいマーキングを選択します。

再生/一時停止」ボタンを押す

- ・選択された映像が再生されます。
- ・絞り込みランプも点灯します。

便利な機能

1 多画面で表示する



シフトボタン
「カメラ選択」ボタン
「モニター切換」ボタン

「モニター切換」ボタンを押し、モニターを選択する

モニター1 選択時	: 点灯
モニター2 選択時	: 消灯

「シフト」ボタンを押す

- ・シフトボタンが点灯します。

「カメラ選択」ボタン (1~ 6) を押して画面分割数を選択する

画面の分割数

1 ボタン : 4 分割	2 ボタン : 7 分割	3 ボタン : 9 分割
4 ボタン : 1 6 分割	5 ボタン : 1 0 分割	6 ボタン : 1 3 分割

1画面表示に戻すには、「シフト」ボタンを消灯させ、カメラ選択ボタン (1~ 16) を押す

2 早送り・巻戻し



「セット」ボタン
「シャトルリング」

再生中に「シャトルリング」を操作する

- ・「シャトルリング」の回す方向により、次のように再生を行います。

右方向に回す	: 早送り
左方向に回す	: 巻戻し

- ・「シャトルリング」の回す角度により、再生の速度を6段階 (1/2、1、2、5、10、20倍速) に変化させることができます。また20倍速を10秒間継続すると50倍速、更に50倍速を5秒間継続すると100倍速に速度が変化します。

再生中に「シャトルリング」を回した状態で「セット」ボタンを押す

- ・「シャトルリング」を離れた状態でも、早送り・巻き戻しの再生速度を保持します。再度「セット」ボタンを押すと再生速度を解除し、通常速度の再生に戻ります。

3 スキップ



「ジョグダイヤル」

再生中に「ジョグダイヤル」を操作する

- ・再生中に「ジョグダイヤル」を回すと、次の録画映像、または前の録画映像を再生します。

右方向に回す	: 次の映像
左方向に回す	: 前の映像

- ・スキップ先が存在しない場合は、現在の再生を続けます。

パソコンから映像を見たいとき

1 操作画面の表示方法について

ブラウザ画面



ログイン画面



パソコンを立ち上げウェブブラウザを起動する

(ブラウザは Internet Explorer の 5.5P2 又は 6.0 をご使用ください。)

アドレスボックスに、本機に設定されている IP アドレス、または本機の URL を入力し、Enter キーを押す

本機に登録されているユーザー名とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックする

2 操作画面について

操作画面の詳しい説明は、取扱説明書 ネットワーク操作編「準備」の「操作画面について」をご覧ください。

ステータス表示部

録画映像の再生状況や録画状態など本機の現在の状況を表示します。



現在時刻 再生時刻表示部
映像表示部にライブ映像を表示しているときは現在時刻、録画映像を表示しているときは再生時刻を表示します。

映像表示部
ライブ映像、録画映像を表示します。セットアップ時はセットアップメニューを表示します。

再生位置操作部
再生位置を指定したり、最新の映像にスキップできます。

コントロール]タブ

カメラのライブ映像の表示を他のカメラ C H の映像に切り換えたり、シーケンス表示するなど、カメラ映像のスイッチャー機能に関する操作はこのタブで行います。また、各種検索結果、ログ情報もこのタブに表示されます。

セットアップ]タブ

本機のセットアップに関する操作はこのタブで行います。セットアップについては「ネットワーク設定編」をお読みください。

カメラ]タブ

ズームやフォーカス、オートパンなどカメラ映像の制御はこのタブで行います。



HDD]タブ

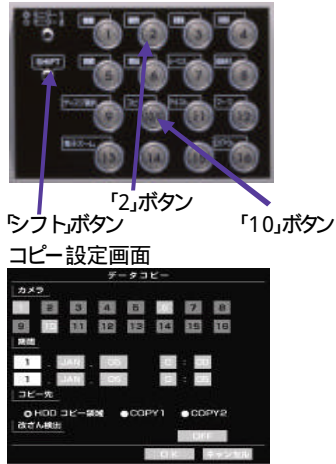
録画映像の再生や映像を PC に保存するなど、録画映像の制御はこのタブで行います。



メディアにデータをコピーする (DVD-RAM, DVD-R, CD-R, 外付けHDD, SD)

コピーする際の注意点

- ・コピーをする前にメディアをフォーマット（初期化）しておいてください。
- ・録画再生中は、コピーできません。
- ・コピー中、本体の設定を変更するとコピーが中止されてしまいますので、設定の変更を行わないでください。
- ・コピー時には、ビューワーソフトもデータと一緒にコピーされます。



推奨外付けドライブ一覧
(2005年5月現在)

< HDD >
 ・BUFFALO
 HD-xxxU2シリーズ
 ・Logitec
 LHD-HAxxxSU2シリーズ

< SDカードリーダーライタ >
 ・BN SDCGP3

< CD/DVDマルチドライブ >
 ・LF-M760JD

シフトボタンを押し、点灯させる

「10」ボタンを押して、データコピー画面を表示する

コピー内容を設定をする

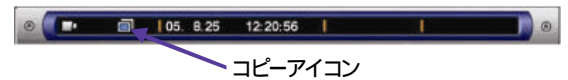


1. 「十字」ボタンか「ジョグダイヤル」でコピー開始日時と終了日時を選択する
2. コピー先を選択する
 - ・COPY 1・・・本体背面のコピー端子
 - ・COPY 2・・・本体前面のコピー端子
3. コピー先がCOPY 1とCOPY 2の際、「改ざん検出」にチェックを入れるとビューワーソフトで改ざん検出が行えます
 *改ざん検出された場合 = 「Altered」と表示されます

コピー設定画面の「OK」を選択し「セット」ボタンを押すと

コピーが開始されます

- ・コピー中はタスクバーにコピーアイコンが表示されます。



ディスクを取り出す (前面 COPY2の場合)

「シフト」ボタンが点灯していることを確認し、「10」ボタンと「2」ボタンを同時に2秒以上押すことで、COPY 2よりディスクが安全にとりだせます。

修理を依頼される前に

1 修理を依頼される前の確認について

取扱説明書「必要なとき」の「故障かな!？」を確認の上、各販売店にご連絡ください。

2 エラー表示について

以下のエラー表示が確認された場合は、処置内容にしたがって対応してください。

	画面表示	原因 / 処置
警告	THERMAL (サーマル)	本体または、増設ユニットの温度が異常を検出。 「アラーム復帰」を押して、エラーを解除します。
	FAN	本体または増設ユニットの温度が異常を検出。HDDが故障する可能性があります。 「アラーム復帰」を押して、エラーを解除します。
	- nn%	HD/ HDD/ DVD/ CD/ SDの残量警告。 「アラーム復帰」を押して、エラーを解除します。 HDDを初期化するか交換してください。
	MEDIUM - n	外部メディアが正常に動作してません。 「アラーム復帰」を押してエラーを解除します。メディアの確認をしてください。
緊急	REMOVE	HDDにエラーが発生し、自動的に運用から切離されています。 故障したHDDの交換/復旧後、解除されます。
	- FULL	HD/ HDD/ DVD/ CD/ SDの残量がありません。 「アラーム復帰」ボタンを押してエラーを解除します。 HD/ HDD/ DVD/ CD/ SDを初期化、または交換してください。

【警告・エラー表示の場所】



画面右下に表示されます。

印にはパーティションを表す数字が表示されます。
 - nには、外部記憶装置を接続した端子番号が表示されます。

デジタルディスクレコーダー
WJ - HD350ホームページ

<http://panasonic.biz/products/sec.html>

お問い合わせ先